

新潟大学医歯学総合病院

医師キャリア支援センター ニュース

1

2011. vol.

巻頭言

医師キャリア支援センター長あいさつ

新潟大学医歯学総合病院
医師キャリア支援センター長
鈴木 栄一



毎日暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしですか。

今年は、3月11日に発生した東日本大震災による、現実とは思えない津波被害の甚大さ、これまで経験したことのないまた経験すると思っていなかった原子力発電所事故、今後が想定できない長期にわたる被爆の影響、そして原発事故による電力不足に対する暑い夏場の節電対策等、明るい話題が少ないようです。

そんな中、2つの世界遺産登録の話が伝えられました。平泉と小笠原諸島が、文化遺産と自然遺産に登録されたとの報道です。世界遺産とは、1972年ユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約」（世界遺産条約）に基づいて登録された、人類が共有すべき「顕著な普遍的価値」をもつ物件（移動が不可能なもの）のことです。この登録は、地元の人達の地道なそして継続的な努力の賜と思われまます。

さらに、なでしこジャパンのワールドカップ優勝の報が伝えられました。結果をわかった後で再放送を何度見ても、感動させられるものがあります。この快挙は、当然運もあつたでしょうが、選手達の日頃の努力と強い意志がもたらせたものと思います。

さて、平成20年度「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」で選定された『NAR大学・地域連携「+α専門医」の養成』プログラムは、新潟大学、秋田大学及び琉球大学（以下、NAR大学）が提供する大学病院と関連医療機関を循環する専門重点コースを、参加者自らが選択し全員が専門分野の専門医を取得するとともに、①大学院生としてより深い研究を行い専門領域における臨床研究者となる。②より専門性の高い領域の研修を行い subspecialty の専門医となる。③専門分野の周辺領域や他領域を研修しより広範な領域に対応できる専門医となる。④プログラム修了後も継続的なキャリア形成への支援により長期にわたり地域に定着し、専門医「+α」（より深く、より高く、より広く、より長く）の獲得を目指す取組です。

皆さんも、是非ご自分の目指す「なりたい医師になる」ことを目標に、強い意志と地道な努力で研修に励んでいただければと思います。そのために、医師キャリア支援センターは専門研修を行う皆さんを応援します。

今回、医師キャリア支援センターニュース第1号を発刊しましたのでお送りします。当センターの活動内容や今後の予定をご覧いただき、また、センターへのご要望がありましたら、気軽にご連絡ください。